

季刊中野古銭 119号

本物の文化遺産を万人の手に！！

令和3年2月15日(月)発行

本物! 日本刀10万円より!!

現在も、全国で約300名の刀匠が作刀しています。

経済的に豊かとは言えません。しかし、1000年以上続いている日本刀の製作技術を絶やしたくない一心で、作刀に励んでいます。その心にはとても感動します。白鞘刀(長さ60cm)で100万円、拵え刀で140万円かかります。

このカタログの日本刀が安いのは、ご先祖様の贈り物だからです。刀剣商を始めて20数年、今が刀の値段は底だと思えます。今が買い時です。日本刀は、折れず曲がらずにするため二重構造になっています。内部は柔らかい鉄(心鉄)、外部は堅い鉄(皮鉄)。玉鋼とは、国内産の砂鉄を”たたら”と言う日本独自の製鉄技術で造った鉄です。鍛錬とは、材質を均等にするため、玉鋼を熱し何度も折り曲げ、大きなハンマーで15回位打つことです。そのため、美しい刃文や刀の姿が生まれます。それが、日本刀は世界最高の鉄の芸術品である証明です。

刀製作費明細

品名	数量	単価	金額
玉鋼	6kg	8,000	48,000
松炭	10俵	4,000	40,000
A 材料費			88,000
人件費など			592,000
研ぎ代	60cm	3cm@8,000	160,000
B 刀身計			752,000
銀無垢はばき			60,000
銃砲刀剣類登録証			10,000
C 計			70,000
A+B+C 合計			910,000
白鞘刀			90,000
白鞘刀は、今、作ると100万円。			
拵え金具			100,000
拵え			300,000
拵え計			400,000
拵え刀は、今、作ると140万円。			

鎧兜一式販売 定価110万円

推定、江戸後期、当世具足。詳細、出自不詳なれど上々。胴丸は、2枚胴。前面には吉川(きっかわ)家の紋所。頭形兜の前立は、鋏形に降摩の利剣。(前立は後作と推される。)面類は迫力のある烈勢類。黒と茶の色見の重厚な一品。櫃(箱)には『三ツ茶ノ実』の金の蒔絵の家紋有り。高さ162釐、幅50釐、奥行43釐(概算寸法)



日本刀のできるまで 3千円

白黒、無声、24分。DVD、ビデオどちらもあります。この作品は、昭和44年、私(弊社社長)が日大芸術学部映画学科監督コース2年生の時に創りました。当時は、刀剣商になるとは夢にも思いませんでした。モデルは一貫斎繁正。現在は無鑑査の刀匠です。その刀はこのカタログにあります。B・3-231 62万円 繁正。また、その方の弟子で、お世話になった、梅小路定雄氏の日本刀もこのカタログにあります。D・2-736 40万円 一文。白黒、無声のため、カラー、音付き以上の迫力があります。日本刀の出来るまでの映画はいくつもあります。多くは映画のトリックを使い、短時間で仕上げています。しかし私の作品は、玉鋼から完成まで忠実に撮影し、一か月以上かかりました。50年経った今も、見るたびに感動しています。

比べると更にわかる本物の素晴らしさ!

模 擬 刀

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g
模擬刀4	3	無	47.5	1.6	平成	乱	2.8	0.6	1.8	0.5	544

模擬刀。刀身、ツバ、他の金物は亜鉛合金をダイキャスト造。バフ研磨仕上げの互の目刃文。黒貝散し風会口拵。個性的な鑑。下緒付。模擬刀5と大小揃い。



刀番	万円	銘	刀身cm	反り	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g
模擬刀5	5	無	76.0	2.8	平成	乱	3.0	0.8	2.0	0.7	904

模擬刀。刀身、ツバ、他の金物は亜鉛合金をダイキャスト造。バフ研磨仕上げの湾れ刃文。両面に棒樋。黒ツヤ鞘。撫角透かしツバ。下緒付。模擬刀4と大小揃い。



刀番	万円	銘	刀身cm	反り	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g
模擬刀9	5	無	74.0	2.1	平成	乱	2.8	0.9	1.9	0.7	926

模擬刀。刀身、ツバ、他の金物は亜鉛合金をダイキャスト造。バフ研磨仕上げの大きな互の目刃文。両面に棒樋。黒塗鞘。丸形透かしツバ。下緒付。



刀番	万円	銘	刀身cm	反り	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g
模擬刀10	5	無	74.1	2.2	平成	乱	3.1	0.7	2.1	0.7	944

模擬刀。刀身、ツバ、他の金物は亜鉛合金をダイキャスト造。バフ研磨仕上げの湾れ刃文。両面に棒樋。空目黒鞘。丸形ツバ。下緒付。



刀番	万円	銘	刀身cm	反り	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g
模擬刀11	5	無	74.1	1.9	平成	乱	3.1	0.7	2.0	0.7	956

模擬刀。刀身、ツバ、他の金物は亜鉛合金をダイキャスト造。バフ研磨仕上げの互の目刃文。両面に棒樋。ワインレッド鞘。角ツバ。真金、下緒付。



刀番	万円	銘	刀身cm	反り	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g
模擬刀12	5	無	71.1	2.1	平成	乱	3.0	0.6	1.4	0.5	924

模擬刀。刀身、ツバ、他の金物は亜鉛合金をダイキャスト造。バフ研磨仕上げの互の目刃文。朱塗鞘。木瓜形ツバ。下緒付。完全揃刀金物。

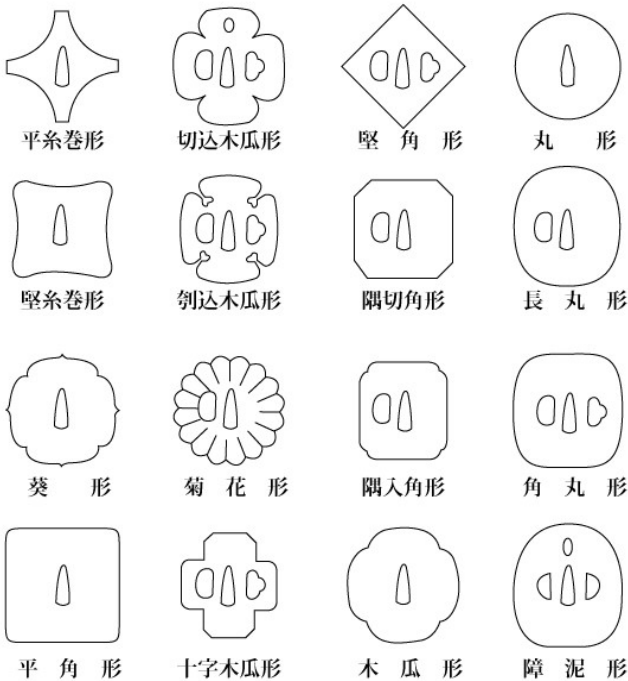


刀のつば

※写真はデザインがわかるように明るめに加工してあります。
実際はもっと黒味がかっています。

品番	造り 絵柄 銘	定価	形	最大巾	材質	画像				
T022	線象嵌、田畑図	43,000	長丸	7.0	鉄	T022	T045	T057	T062	T237
T045	両櫃孔、縁（綱まわし）、身厚	33,000	撫角	6.6	鉄					
T057	片切彫、槌目地山水図	33,000	木瓜	7.2	鉄					
T062	阿弥陀図	43,000	撫角	6.8	鉄					
T237	大鐔、両櫃孔、	33,000	葵	10.0	銅					
T263	片櫃、縁（綱まわし）	33,000	丸	7.3	鉄	T263	T275	T294	T324	T326
T275	錠前透鐔	43,000	角木瓜	7.0	鉄					
T294	薄肉彫、櫃孔真鍮埋、和船図	83,000	木瓜	8.0	鉄					
T324	薄肉彫、象嵌、波	56,000	丸	7.7	銅					
T326	石目地、腕抜穴	33,000	木瓜	7.3	鉄					
T356	菊葉図色絵、両櫃埋、角耳小肉金	440,000	丸	8.0	鉄	T356	T363	T378	T390	T452
T363	象嵌、打ち返し耳、船上に仙人、身厚	50,000	撫角	6.3	鉄					
T378	短刀用鐔、石目地、葡萄唐草の金の線象嵌	56,000	長丸	5.4	赤銅					
T390	波間に満月、千鳥飛ぶ、高肉彫り、色絵	140,000	八角	8.4	鉄					
T452	太刀鐔完全品、素銅、共の大切羽2枚付く	83,000	木瓜	7.9	銅					
T477	大鐔、北斗図、猪の目腕抜穴	60,000	撫角	8.4	鉄	T477	T501	T502	T503	T513
T501	薄肉彫、向い鯨図	41,000	丸	7.0	鉄					
T502	象嵌、草花大丸	41,000	丸	8.0	鉄					
T503	藤図透し小丸	23,000	丸	6.7	鉄					
T513	平安城雷紋図、金の線象嵌	36,000	撫角	6.6	鉄					
T514	信家在銘、上下組合せ菱の透かし	43,000	変り八角	7.2	鉄	T514	T520	T526	T544	T545
T520	在銘、気透し	112,000	丸	7.4	鉄					
T526	義家銘、槌目地、八幡太郎鳩丸	42,000	変り	6.2	鉄					
T544	大鐔、京透し、住吉社図	33,000	丸透し	8.5						
T545	角透し鐔	32,000	角	7.0	鉄					
T564	両櫃真鍮覆輪、阿弥陀図	27,000	丸	6.8	鉄	T564	T572	T574	T580	T582
T572	北斗本命延生真鍮透かし	41,000	丸	6.9	鉄					
T574	腕抜穴正美の茶道具	33,000	丸	7.4	鉄					
T580	銀の布目象嵌、日昇月恒図	40,000	丸	6.7	鉄					
T582	金の線象嵌、鉄鍵模様	20,000	丸	6.7	鉄					
T584	鉄地長丸銅覆輪	20,000	撫角	7.8	鉄	T584	T588	T594	T598	T600
T588	槌目地洲浜木瓜	23,000	木瓜	7.5	鉄					
T594	高肉彫、線象嵌、南蛮図	40,000	丸	6.9	鉄					
T598	片櫃真鍮覆輪、家紋透し	43,000	丸	6.1	鉄					
T600	鶴の隅切木瓜透	20,000	木瓜	7.8	鉄					

鐔の形状と種類



T356

角両菊
耳櫃葉
小埋、
肉金 色
絵、

34万円

T326

色薄千波鉄
絵肉鳥間地
彫飛に槌
り、ぶ、目
、月地、

14万円



刀のつば

※写真はデザインがわかるように明るめに加工してあります。
実際はもっと黒味がかっています。

品番	造り 絵柄 銘	定価	形	最大巾	材質	画像				
T602	車透鐔、覆輪、鑑定書付	96,000	丸	7.3	鉄	T602	T603	T616	T619	T622
T603	鉄地丸透穴銭図	30,000	丸	7.5	鉄					
T616	変り州浜図	33,000	丸	7.9	鉄					
T619	龍図木瓜	50,000	木瓜	7.7	鉄					
T622	大鐔、鉄丸大透し	50,000	十木瓜	8.3	鉄					
T701	大鐔、両櫃孔、銅象嵌、植物	53,000	十木瓜	8.2	鉄	T701	T702	T703	T704	T705
T702	大鐔、両櫃三角、三つ丸透かし	23,000	四角	8.4	鉄					
T703	南蛮鐔、獅子図	33,000	丸	7.3	鉄					
T704	菊小紋	17,000	丸	7.2	鉄					
T705	二つ木瓜形、樋目地	17,000	木瓜	7.3	鉄					
T708	国廣銘、樋目地	17,000	丸	7.2	鉄	T708	T709	T711	T712	T713
T709	赤銅木瓜形鐔	20,000	木瓜	6.9	銅					
T711	鏡師作、魚子地秋草図、覆輪真鍮	50,000	丸	6.5	真鍮					
T712	桃牛齋正延銘、鉄地六角銀覆輪	44,000	六角	7.5	鉄					
T713	菊花図、焼き手腐らかし法	72,000	丸	7.8	鉄					
T714	菊花図、両櫃赤銅埋、銅に塗銀の覆輪	72,000	丸	8.6	鉄	T714	T715	T717	T718	T719
T715	樋目地菊花型鐔	39,000	菊花	7.6	赤銅					
T717	山城國西陣住埋忠重義銘、花・籠透図	58,000	木瓜	8.6	鉄					
T718	茄子図透鐔	40,000	丸	7.0	鉄					
T719	稲束透かし	40,000	丸	7.2	鉄					
T720	武州住正方銘、葉花透かし	31,000	長丸	6.7	鉄	T720	T721	T722	T723	T724
T721	短刀用鐔、古木図、裏面雲山	14,000	丸	5.3	鉄					
T722	巾着袋図透かし	27,000	丸	7.1	鉄					
T723	南蛮鐔、二疋龍図、金象嵌	49,000	長丸	7.5	鉄					
T724	梅に鶯、金銀象嵌、八角形	40,000	八角	7.5	鉄					
T725	山水図、高彫りに金銀銅の布目象嵌	27,000	丸	6.1	鉄	T725	T726	T727	T728	T729
T726	西陣住埋忠銘、阿弥陀鏝図、金象嵌	71,000	木瓜	7.3	鉄					
T727	飛翔鶴図、金象嵌	48,000	丸	6.6	鉄					
T728	赤銅透かし鐔、責金銅	31,000	長丸	7.7	赤銅					
T729	樋目地鉄鐔、曳舟山水図、金象嵌	57,000	撫角	8.5	鉄					

No. 220082

鐔

銘 木瓜形菊葉図

武州住 正弘

厚み 切羽台5 耗

縦 76 耗


横 71.5 耗

時代 江戸後期

鉄地

T716

木瓜形菊花図、
武州住正弘銘、
鑑定書付




右記の通り鑑定する

令和二年十一月十三日

日本刀装具研究会

福岡氏 清兵衛という
本作、よく鍛えた地鉄を用い
菊葉を上下に彫り、金の布目
象嵌を施し仕上げてある在銘
の一鐔

鑑定書



13万2千円

骨董品

Y339 目貫バッチ 30,000円 獅子、金象嵌、目貫をバッチに加工、チェーン付、4.1cm×1.5cm×1.5cm、7.0g

Y338 目貫タイピンC 30,000円 弓と矢、目貫をタイピンに加工、5.1cm×3.5cm×1.1cm、6.0g



Y339

Y338

Y337 目貫タイピンB 30,000円 入道と金棒、金象嵌、目貫をタイピンに加工、6.8cm×1.8cm×1.2cm、13g

Y336 目貫タイピンA 30,000円 龍図、金、銅象嵌、目貫をタイピンに加工、6.2cm×1.4cm×1.0cm、9.0g



Y337

Y336

Y335 矢尻E 10,000円 尖矢、目標物を射通すために作られ、貫通力の高さで威力を発揮。全長約6.7cm、茎部分4.7cm。

Y334 矢尻D 11,000円 矢尻、鑿形（のみなり）、防御具である楯を突き通して、無力化する目的で作られた。全長約16.3cm、茎部分12.7cm。

Y333 矢尻C 10,000円 尖矢、腸袂（わたくり）、殺傷力を増すために逆刺（かえり）を有する。全長約9.5cm、茎部分4.7cm。

Y332 矢尻B 13,000円 柳葉、柳の葉のようにほっそりとした形状で実践向きの矢尻。全長約14.6cm、茎部分9.0cm。

Y331 矢尻A 5,000円 鏑矢、射放つと音響が生じることから戦場における合図として合戦開始等の通知に用いられた。全長約11cm、茎部分6.3cm。



Y335

Y334

Y333

Y332

Y331

Y330 小仏D 15,000円 如来、金属製、3.5cm×1.7cm×1.1cm、8.0g。

Y329 小仏C 15,000円 如来、金属製、4.0cm×2.5cm×1.5cm、24.0g。

Y328 小仏B 15,000円 如来、金属製、3.7cm×2.2cm×1.0cm、10.0g。

Y327 小仏A 15,000円 薬師如来、金属製、3.5cm×1.7cm×1.1cm、11.0g。



Y330

Y329

Y328

Y327

Y326 太刀レプリカ 30,000円 太刀拵えミニチュアレプリカ、54.5cm×9.0cm×6.0cm



Y312 大名飾り矢 123,000円 飾り矢ミニチュア、矢12本、矢：28.5cm×3.2cm×0.5cm、箱：32.5cm×9.0cm×6.0cm



Y263 矢掛 3,000円 鴨居用の木製矢掛け。

Y262 杉槍掛 10,000円 杉の槍掛け。一振り用。

Y254 銘木飾り台 大 10,000円 銘木を使った、絵皿、小型絵画等の置き型の飾り台。巾15cm、奥行21cm、高さ21cm。



Y263

Y262

Y254

Y239 布袋座像 21,000円 黄銅の蓮台に、祈りの姿の布袋様。高さ6cm、内蓮台の高さ1.8cm、重さ122g、緑青味良し。

Y237 竿秤 大 30,000円 大正時代、竿秤。24.5cmの竿、径8cmの皿、37gの分銅の三点。琵琶型の木製収納ケース付。

Y217 水滴 22,000円 江戸末期、円筒形、径約5.5cm、高さ約2.3cm、重量184g。



Y239

Y237

Y217

Y307 コロンビアSP鉄針 10,000円 SP盤レコードの鉄針、22本、スティール外箱付。コロンビアレコードマーク有り。

Y227 銃弾 50,000円 明治10年（1877年）、西南戦争の際、有名な田原坂の戦いで政府軍が使用したリピーティングライフル銃（通称スペンサー銃）の銃弾。

Y178 矢尻 5,000円 3本10,000円 江戸末期、練習用（的矢）、狩猟用（野矢）ではなく戦闘用の矢尻（征矢）。全長約8cm、茎部分約6cm。



Y307

Y227

Y178

骨董品

Y345 兜前立 金龍 34,000円 金色の龍の前立、宝珠を握り、四肢より火焰を出す姿、重さ200g、長さ38cm、高さ8cm。桐箱付。



KT126 神鏡型御鏡 250,000円 加藤綱俊、加藤是俊合作。径13.4cm、重量500g、極上の玉鋼を用い、古来の製法で作られた。年記、安政六年三月（1859年）。円形の御鏡、収納用の黒塗りの円形木箱、正絹の袋、桐の共箱、杉の外箱付。



Y344 恩賜銀盃 20,000円 菊のご紋、8.8cm×8.8cm×2.8cm、68.0g。桐箱付。

Y343 カメ水筒 10,000円 カメの胴体を使った手作りの水筒、16.5cm×10.5cm×4.5cm

Y342 文箱 30,000円 漆塗文箱、牡丹柄、螺鈿細工、19.5cm×4.8cm×3.4cm

Y341 ミニチュアつばB 40,000円 ミニチュア鍔、丸型、銅地に赤銅掛けの透かし鍔、唐草透かし鍔、直径1.9cm、2.0g

Y340 ミニチュアつばA 40,000円 ミニチュア鍔、木瓜型、赤銅地、秋草図、金の千象嵌縦、2.2cm×横1.8cm、5.0g



KT151 遠眼鏡（望遠鏡） 100,000円 幕末、英国、ロンドン、ファルコナー社製、製造番号77224、製造地、香港。全長67.5cm、圧縮時49cm、重量480g、最大径4.9cm、レンズ健全、完全品、レンズキャップ付。1842～1860年製造。



KT137 亀置物 小 30,000円 在銘、陶製置物。重さ140g、長さ10cm、巾6cm、高さ4cm、首、胴体が動く。

KT136 亀置物 大 50,000円 在銘、陶製置物。重さ445g、長さ16.5cm、巾9cm、高さ6.5cm、首、胴体が動く。

※KT136とKT137 大小セット 75,000円

KT129 金工止め金具 20,000円 江戸末期、真鍮製の3匹の蟹。銀無垢の裏打金具と雄釘付。

KT128 金工止め金具 10,000円 江戸初期、真鍮の獅子の目貫を止め金に加工したもの。台座は巾1.5cm、長さ約3cmの銀無垢。



KT118 小物入 12,000円 明治時代、椰子の実の印籠風小物入れ。縦11cm、幅7cm、江戸中期の本象牙の根付つく。

KT112 キセル煙草入れB 15,000円 昭和初期、皮製、キセル入れ、長さ20cm、当時のキセルもつく。刻み煙草入れ、横12cm、縦6.5cmの袋型。

KT111 キセル煙草入れA 15,000円 大正時代、竹に漆黑。キセル入れ、長さ21cm、刻み煙草入れ、巾7cm、高さ5.5cmの堆黒の印籠型、堆黒の根付つく。

KT110 紙たばこ入 15,000円 大正時代、薄茶の先染めの布に刺繍付く、裏革張り。



KT094 鼎型鈴 20,000円 直径6.6cm、高さ5.8cm。銅製、三本足、緑錆覆い味わいのある一品。鈴音良し。

KT093 十二支方位磁石 20,000円 直径4.4cm、厚さ0.8cm。実用可。蓋付、桐箱付。

KT096 旧国鉄帽章 20,000円 直径5.0cm、厚1.1cm、旧国鉄の帽章。桐箱付。

KT069 亀（剥製） 10,000円 17.5cm×10.8cm×6.4cm。亀の剥製。長寿、金運アップ、仕事運アップ、悪運を退ける縁起もの。



KT063 バックル 15,000円 5.0cm×3.3cm×1.0cm。銅製、富士図。































KT016 飾り瓢箪 10,000円 8.4cm×8.4cm×20.0cm。瓢箪に色鮮やかな津軽塗を施した珍品。

KT010 春本 55,000円 12.5cm×18.2cm×0.7cm。明治の春画。10枚と江戸の春画6枚を和本に貼付。

KT001 恵比寿大黒置物 21,000円 9.3cm×8.2cm×3.4cm。恵比寿様と大黒様の素朴な彫り。



根付

品番	造り 絵柄 銘	定価	種類	大きさ(cm)	画像				
H119	遊里大尽	22,000	象牙	2.5×3.2×1.9					
H121	達磨大尽	22,000	象牙	3.1×3.3×2.0					
H123	ふくさ大尽	22,000	象牙	3.0×3.3×2.4					
H124	つづみ大尽	22,000	象牙	2.9×2.8×2.0					
H125	玉すだれ	22,000	象牙	3.1×3.2×2.0					
H126	キセル持ち	22,000	象牙	3.9×2.3×1.7					
H128	棟梁	22,000	象牙	3.2×3.0×2.2					
H129	大工さん	22,000	象牙	3.6×2.8×1.8					
H130	漁師	22,000	象牙	2.8×2.4×2.0					
H132	出世鯉魚	22,000	象牙	2.4×2.3×1.8					
H160	ねずみ	16,500	象牙	1.4×2.2×1.0					
H161	龍	16,500	象牙	1.3×1.7×1.8					
H162	かえる	16,500	象牙	1.1×2.4×1.5					
H163	二ヶ鈴	16,500	象牙	1.2×1.9×0.9					
H164	鼓	16,500	象牙	1.8×2.1×1.8					
H165	瓢箪	16,500	象牙	1.4×3.9×1.0					
H166	バチ	16,500	象牙	2.1×3.4×0.5					
H167	女能面ループタイ	33,000	象牙	5.0×2.9×1.5					
H168	達磨	11,000	つげ	3.1×4.8×4.0					
H169	蝙蝠	11,000	つげ	4.5×4.8×1.9					
H170	犬	11,000	つげ	4.5×4.3×3.0					
H172	鼠丸	11,000	つげ	3.7×3.5×3.9					
H174	振向鼠	11,000	つげ	4.0×4.4×2.8					
H176	蛙親子	11,000	つげ	4.8×3.1×1.7					
H177	蛙と蓮	11,000	つげ	3.0×5.0×2.3					
H178	蛙と蝸牛	11,000	つげ	5.3×3.8×3.0					
H179	蛙一匹	11,000	つげ	2.2×4.7×2.3					
H181	ねずみ	11,000	つげ	3.3×5.0×3.1					
H182	般若	11,000	つげ	4.8×3.3×2.4					
H183	太鼓と坊主	25,000	つげ	3.7×3.7×2.7					

三八式騎兵銃・歩兵銃

三八式騎兵銃 9万9千円 三八式騎兵銃は三八式歩兵銃を原形として作られたものです。歩兵銃は、白兵戦に備えて銃身が長いのですが、騎兵銃は素早い動作を必要とすることから、銃身を短くしてあります。外観上、見えない部分の銃身や機関部に改造を施し、発砲機能を完全に除去した実銃ですから所持許可証は不要です。口径6.5mm×50、全長966mm、銃身長467mm、重量3,340g、装弾数5発、ライフリング6条右回り、4条右回り、初速708m/秒、(製造:小倉造兵廠、名古屋造兵廠)



銃剣(ごぼう剣) 4万4千円 銃刀法により、刀身が鑊(つば)より5.5cmで切断してあります。切断してないものは販売する事はおろか、持っているだけでも銃砲刀剣類不法所持罪で罰せられます。

辛巳式小銃 40万円 国民党軍向けに三八式をベースに1941年より中国の工場にて製造が開始されたと推測される小銃。歩兵銃と騎兵銃の間くらい長さ。



三八式歩兵銃 55万円 1906年より正式採用された大日本帝国陸軍主力小銃。木材部に割れなど無く比較的良好な状態。末期木製鞘銃剣、負い革付。



近代銭

104 旧5円金貨 29万4千円 財務省放出金、明治3年、ID: 02485、並未満、品位: 金900/銅100、直径23.84mm、8.33g

223 新10円金貨 10万3千円 財務省放出金貨、明治41年、ID: 25077、並以下、品位: 金900/銅100、直径21.21mm、8.33g

824 新10円金貨 16万3千円 財務省放出金貨、明治42年、ID: 28044、美品B、品位: 金900/銅100、直径21.21mm、8.33g

825 新10円金貨 16万3千円 財務省放出金貨、明治42年、ID: 28087、並品、品位: 金900/銅100、直径21.21mm、8.33g

1kgカワセミ銀貨 20万円 1995年 オーストラリア パース造幣局製、世界最大の銀貨、品位: 銀999/1000、直径10cm、1000g

新500円貨幣発行記念メダル 3万5千円 2000年、新500円貨幣の発行を記念して造幣局より発売された純銀メダル 品位: 銀999/1000、直径5.4cm、134g

江戸古金銀7種セット(天保小判入) 40万円 江戸時代に実際に使われた古金銀7種のセット、天保小判、天保銭、一文銭、一分銀、二分金、一朱銀、二朱金、三越烙印桐箱付